

第562号

## 倶楽部

Naraken  
Keizai  
Club

一般社団法人 奈良県経済倶楽部

〒630-8215 奈良市東向中町6番地 TEL0742-23-3661 FAX0742-23-6844

HP <http://narakenkc.sakura.ne.jp/> E-mail [nakeiku@energy.ocn.ne.jp](mailto:nakeiku@energy.ocn.ne.jp)

印刷所 共同精版印刷株式会社

## 8月号

- 「蟻の目、鳥の目、そして魚の目…」火曜午餐会 …………… ①②  
「盲老人ホーム 慈母園誕生秘話」火曜午餐会 …………… ③  
倶楽部今月の予定・県内経済情報 …………… ④

## 蟻の目、鳥の目、そして魚の目…

まつぼっくり音楽の森の会 代表 荒井敦子 氏  
まつぼっくりファミリー合唱団 代表

火曜午餐会第1例会を7月2日当部5階大会議室にて開催。講師の荒井敦子氏は、大和郡山市出身、大阪音楽大学声楽科卒業。日本音楽療法学会認定音楽療法士。まつぼっくり少年少女合唱団を結成し国内外でご活躍され、現在まつぼっくりファミリー合唱団の代表。歌の持つ力、音楽の力を信じ、歌声による活動を通じて平和のメッセージを伝えておられる。講演は「時の始まり」という荒井氏の美しい歌声で始まり、最後、参加者全員で「ふるさと」を歌って締めくくった。

## 【時の始まり～歌声から】

室生の山の中に堀越神社という場所がある。龍王ヶ淵は木々が水面に映りこみ素晴らしく美しい。ここは死ぬまでに一度は行ってみたい場所だと言われている。神武天皇のおばあさまにあたる豊玉姫が祀られていて、聖武天皇は伊勢に行幸されたとき山深いこの場所を訪れている。音楽療法士である私はこの美しい森の中で、マイナスイオンを浴びながら、鳥の声、木々の音、川のせせらぎを聴いて、心の浄化を体験してほしいと思っている。私は一昨日の6月30日にここを訪れた。この日は「夏越の大祓」1年の前半の終わり。そして7月1日は、今年の後半の時の始まり。今日はみなさんに橿原神宮に奉納し、テーマソングにしている「時のはじ

まり」という歌を聴いていただいた。

## 【インドとの出会い。

まつぼっくり  
少年少女合唱団】

奈良にこだわって、42年間、まつぼっくり少年少女合唱団をやってきた。当時の西田市長に声をかけて頂き、大和郡山から奈良に出してきた。ならまちセンターの2階で子どもたちとわらべうたを歌っていたが、ならまちに全国初のわらべうたの館「音声館」が出来た。そして全国で初めての音楽療法も取り入れた“音楽の力”で

まちづくりをめざし、平成6年から11年間館長を務めた。

私は郡山高校1年生の時、大阪で観たミュージカル「サウンドオブミュージック」に感動。私には音楽の道しかないと言大に進み、学外では都祁の野外活動センターの森の中で子どもたちと歌うことが楽しかった。卒業後朝日放送でラジオの仕事をしていましたが、番組も終わり、インドへ行く機会



があり、カルカッタ空港での光景に驚いた。物乞いをする子ども達の目に生きる力を見て、インドの子どもたちに自分の活動の原点を見た。そして帰国後半年で、まつぼっくり少年少女合唱団を結成した。また、平和への思いがあり、インパール作戦で戦死した慰霊塔を訪れ、今の日本があるのはたくさんの犠牲があったからだ実感し、歌の力で平和の素晴らしさをたくさんの人に伝えたいと思った。

今年8月5日は、オーストラリアのカウラ捕虜収容所大脱走から80年、多くの日本兵が亡くなった。地元の子どもらに日本の歌を奉納してもらいたく、先月日本の唱歌“故郷”を教えに行った。8月には、カウラ訪問団として日豪

の架け橋を架けに行く予定である。

まつぼっくり少年少女合唱団は、少子化、コロナ禍の影響もあり子どもの数が減少。2024年春、合唱団は、平均年齢80歳の大和まほろば合唱団や音楽の森むろうコーラスの人たちと一緒に、5才～95才の「まつぼっくりファミリー合唱団」として、平和のメッセージを歌声に託して届ける活動を行っている。

### 【これからのこと】

今の子どもたちを育てるのは若い人だけでは無理。学校だけでも無理。年配の人と一緒に地域で育てることが大切。薬師寺の高田管長は30年前、「今はもう心の時代ではない、形の時代だ」と言っ

た。心を形にしないといけない。魂を入れるためには形がいる。ふるさとを愛して、親孝行する。昔から伝えられたものや自分のルーツを大切にする。神武天皇は、敵をも味方にして熊野を北上し国を造った。日本は貴い国。こういった話は軍国主義の失敗で学校は教えなくなった。

### 【蟻の目、鳥の目、そして魚の目】

“蟻の目”は自分のいる場所を見る。“鳥の目”は空からグローバルに見る。“魚の目”は時代の流れを読む。私はふるさとの目である“蟻の目”を大切に、これからの時代を読む目が大事だと思っている。

▲三菱自動車

**奈良中央三菱自販(株)**

本社 奈良市三条栄町3-6  
TEL 0742-34-7671(代)

奈良本店  
大和郡山店  
橿原店  
クリーンカー奈良中央店

 **奈良交通株式会社**

本社  
〒630-8651 奈良市大宮町1-1-25  
TEL:0742-20-3116(代表)  
FAX:0742-27-0727

 **大切にしています**  
技術と心

**株式会社 松田組**  
代表取締役 松田英志

〒630-8137 奈良市恋の窪一丁目十番十四号  
☎ 0742-34-4351(代表)

法律問題を適切に解決するために、お気軽に電話下さい

奈良 川崎法律事務所 検索



**川崎法律事務所**  
TEL (0742) 22-9000  
奈良市花芝町9番地の2 川崎ビル

弁護士 川崎 祥記 弁護士 前川 典彦  
弁護士 片山 賢志 弁護士 大寺 健太

◆相続・遺言 ◆企業経営法務 ◆交通事故 ◆離婚  
◆不動産 ◆医療法務 ◆債権回収 ◆訴訟・法律相談全般

  
**奈良トヨタ株式会社**

本社  
〒630-8141 奈良市南京終町2丁目269番地  
毎週月曜定休日(祝祭日を除く)  
☎:0742-61-3301  
お客様相談室:0120-288-770(7リコール)

**豊祝**  
HOSHIKI

〒630-8444  
奈良市今市町405

**奈良豊澤酒造株式会社**  
TEL 0742-61-7636  
FAX 0742-61-7658

**奈良中央墓園** (奈良市営 東山霊苑前)  
～奈良市内に～ ・ご相談  
やすらぎの公園墓地誕生～ ・ご用命は

**打谷石材(株)**  
ご夫婦仲良く(お墓参り)  
0120-522-749

**FUJITSU**  
電話とネットワークでお客様に安心と安全をご提案

**関西通信建設株式会社**

 〒630-8451  
奈良市北之庄町66番地1  
TEL: 0742-63-7177

人と自然を、技術でむすぶ。

**奥村組**  
OKUMURA CORPORATION

社長 奥村 太加典

本社 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2  
TEL 06(6621)1101  
奈良支店 〒630-8241 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル  
TEL 0742(22)5001

# 盲老人ホーム 慈母園誕生秘話

## 壺阪寺住職 常盤勝範 師

火曜午餐会第2例会を7月16日当部5階大会議室にて開催。壺阪寺住職常盤勝範師をお招きし、全国初の盲人のための老人ホーム「慈母園」の実現に尽力された故常盤勝憲師を描いた映画「慈母園誕生秘話 救世の人」を鑑賞した。

講師の常盤勝範師は昭和37年奈良県生まれ。鳥取大学大学院修了、平成元年壺阪寺住職就任。盲老人ホーム慈母園、特別養護老人ホーム第二慈母園、障がい者支援施設明日香園等、五施設を運営する「社会福祉法人壺阪寺聚徳会」理事長。

### 【父 常盤勝憲のこと】

盲老人ホーム慈母園とは、目の見えないお年寄りの施設である。慈母園誕生に関わった常盤勝憲は私の父であるが、36年前に58歳で亡くなった。父は自身の活動記録をほとんど残していない。その生涯において賞も役職も何も望まなかった。父が亡くなって30年がたち、盲老人ホームは全国で50か所以上できた。天国の父は喜んでいると思う。私の知らない人から父の話の聞くことが多くなり、父の記録を残しておきたいという思いが強くなった。本を書くことも考えたが、映像という形で残すことにした。4月に奈良公園バスターミナルのホールで上映会を行った。本日は菊池会長のご依頼でみなさんにご披露できることとなった。今後はYouTubeでいろんな人に広く見ていただきたいと思っている。

### 【慈母園について】

盲老人ホームは日本全国で20万人ほどの盲老人のための小さな福祉である。昭和36年に奈良で初めてつくられたことを知ってほしい。慈母園は寺の境内の山肌に張り付くように建てられた。壺阪寺は眼の観音様がおられるところで、目の見えない人がよくお参りに来られていた。西国第6番の札所でありながら明治の廃仏毀釈で本堂は荒れていて、檀家寺ではな

いから信者さんひとりひとりと対応せねばならず、いろんな苦難があった。この状況で父はどうして発心したのか。昭和36年当時の日本の福祉の状態はどうであったかを考えると父にはいろいろ思うところがあったのだろう。父は元々僧侶になるつもりはなく、先代住職の戦死で寺を継ぐことになった経緯がある。父は亡くなる直前、「僧侶とはなんだ？お寺とはなんだ？いまだにわからない」と言っていた。その答えを見つけるために、眼の観音様の力を使った老人ホームを思いついたのではないかと思う。設立当時は目の見えない人たちが肩を寄せ合うように暮らしていたが、現在の慈母園は令和3年に移転、新築され、個室でプライバシーが守られている。

目の不自由な人は子どもからお年寄りまで全国で30万人ほどおられる。高齢化が進み、社会福祉の大切さを感じている。父が慈母園を立ち上げた昭和36年は老人福祉法がなかった時代。社会福祉の難しさを乗り越えるとき、壺阪寺の「壺阪靈験記（盲人とその妻の夫婦愛が描かれた浄瑠璃）」もホームの実現に役立ったのではないかと思う。目の見えない人は自分がどんなところにいるのか

わからない。目で情報を伝えて判断することができない。みなさんに目が見えないとはどういうことか考えてほしい。思いやりの心を持って、心をリセットしてこれから上映する映画を見てほしい。

### 【映画『慈母園誕生秘話 救世の人』】

昭和34年。若き僧侶常盤勝憲は寺を訪ねる盲人、ハンセン病の盲人たちを見て、身寄りのない盲老人の暮らしぶりに心を痛めていた。寺の仕事を続けながら、由緒ある壺阪寺と盲人との関係、盲人のための社会福祉がいかに大切かを訴え、大阪の経済界を足しげく回る日々が続く。そうした努力の甲斐あってシャープ創業者の早川徳次はじめ、厚生省の板山賢治らが常盤勝憲の熱意に感動し、大きな力となって日本初の盲人専用老人ホームとなる慈母園が生まれる。



# 令和6年8月の予定

※予定は変更になる場合があります

【火曜午餐会】第1、第3火曜日を定例に開催します。8月は暑中の為、第1火曜日のみ開催します。

【納涼晚餐会】6日(火) 18:00～ 於：奈良ホテル

ゲスト：作家 佐々木 良氏、落語家 桂 源太氏

テーマ：「佐々木 良トークショー ～万葉集を現代の奈良弁で超訳～」

【囲碁会】10日(土)、17日(土)、18日(日)、24日(土)の4回、13:00～開催します。

【中国語会話教室】26日(月)の1回、10:00～開催します。

【ハングル勉強会】祝日の12日を除く5日(月)、19日(月)、26日(月)の3回、13:30～開催します。

【無料法律相談室＝会員限定】

ご希望の方は、顧問弁護士と日程調整致しますので、事務局までご連絡下さい。

\*\*\*\*\*

【公開講演会】9月17日(火) 13:00～14:30 於：ホテル日航奈良 飛天の間

入場無料

講師：作家 江上 剛氏

テーマ：「不透明な時代を生きる経営者に必要な覚悟」

聴講ご希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。(平日10:00～17:00)

- お悔やみ** 当部会員・辻井昭雄氏(近鉄グループホールディングス(株)相談役)におかれましては、令和6年6月、ご逝去されました。(91歳)  
 当部会員・前川佳央氏(奈良市)におかれましては、令和6年6月、ご逝去されました。(75歳)  
 会員一同謹んでお悔やみ申し上げます。

**お知らせ** 事務局は、13日(火)・14日(水)・15日(木)、夏季休業致します。

## 県内経済情報

### 【概況】

2024年6月度の奈良県企業倒産件数(負債額1,000万円以上)は10件、負債総額は4億5000万円だった。2カ月連続で前年同月比増となり、今年で3度目の二桁の件数となった。

### 【当月の特徴】

- \*産業別…「製造業」、「サービス業他」がそれぞれ3件。「小売業」が2件と続く。
- \*業種別…「飲食業」が2件。その他はそれぞれ1件であった。
- \*原因別…「販売不振」が8件で最多。「既往のシワ寄せ」「その他」がそれぞれ1件。
- \*形態別…「破産」が8件で殆どを占める。「特別清算」「取引停止処分」がそれぞれ1件。
- \*資本金別…「個人企業他」が5件で最多。「1千万円以上」が3件と続く。
- \*負債別…「1千万円以上」が9件で殆どを占める。「1億円以上」が1件。引き続き小口が主体。
- \*従業員別…「5人未満」が9件で殆どを占める。「5～9名」が1件と続く。
- \*その他…「新型コロナウイルス」関連倒産は1件。(判明分)。

### 【今後の見通し】

内閣府は6月に発表した「月例経済報告」において、基調判断を「景

気は、このところ足踏みも見られるが、緩やかに回復している」「欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている」とし、政策態度としては「足元の物価動向の中、年金生活世帯や中小企業にとっては厳しい状況が続いており、まずは、早急に着手可能で即効性のある対策を講じるなど、二段構えでの対応を行っていく」、「日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する」、政府・日銀は「引き続き緊密に連携」し、「デフレからの完全脱却、成長型の新たな経済ステージへの移行を実現していく」とした。

企業の新陳代謝が加速している。2023年の全国における新設法人はコロナ禍の緩和と政府による企業支援もあり15万3,405社(前年比7.8%増)と集計開始後最多を記録した。一方で企業退出も増加。コロナ禍の資金繰りを支えた施策は終了、入れ替わるように人手不足や物価高が襲い、ゼロゼロ融資の返済開始が追い打ちをかけるかたちで経営環境は激変している。人手不足倒産は1～5月の

累計で118件(全国)と、調査開始以来最多であった2019年の65件を大きく上回った。現状、奈良県内において目に見える形で倒産数値には表れていないものの、2024年問題に加えて「大阪・関西万博」や、増加する「インバウンド」への対応もあり、強い人手不足感と賃上げによる負担増が目立つ。ほか、社保・税金滞納倒産も1～5月の累計が81件(全国)と過去最高、前年同期の約3倍を記録した。ゼロゼロ融資と同様、コロナ禍で設定された納付猶予が終わり、滞納整理の強化に伴って支払に窮するケースが奈良県内でも増加する可能性は十分にある。また、為替介入効果が長続きせず、足元ではドル円相場がふたたび歴史的な円安水準となるなかで個人消費は弱含んでおり、内需型が多い県内中小企業への影響も避けられない。6月には「経済財政運営と改革の基本方針」が公表された。賃金と物価の好循環を実現するために欠かせない生産性向上などが謳われており今後、省力化投資やM&Aによる効率化が促進されると見られるが、その過程で事業の選別が進み、倒産は引き続き増加基調で推移すると見てよい。

(株)東京商工リサーチ奈良支店調べ)